

泉大津市立病院・府中病院の再編について

- 地域医療連携体制強化構想（案）では、新病院及び現市立病院のそれぞれについて、市立病院と府中病院との機能の集約化を図り、高度医療・専門医療に取り組むこととしています。
- 再編に伴う各病院の機能や役割などの概要案は、下図のとおりです。

<現在：令和4（2022）年度>

泉大津市立病院：230床

機能別内訳	高度急性期	6床
	急性期	208床
	回復期	16床



府中病院：380床

機能別内訳	高度急性期	168床
	急性期	186床
	回復期	26床



合計：610床

高度急性期	174床
急性期	394床
回復期	42床

地域医療連携推進法人を設立し、類似・重複する機能を再編

<再編後：令和6（2024）年度（予定）>

現泉大津市立病院改修

泉大津市立周産期
小児医療センター
（公設公営）82床

機能別内訳	高度急性期	6床
	急性期	76床
	回復期	—



小児・周産期医療

新病院開設

泉大津急性期
メディカルセンター
（公設民営）300床

機能別内訳	高度急性期	168床
	急性期	132床
	回復期	—



高度急性期・救急・
災害医療・感染症対策

現府中病院改修

府中病院
（民間経営）167床

機能別内訳	高度急性期	—
	急性期	47床
	回復期	120床



回復期医療・
地域包括ケア

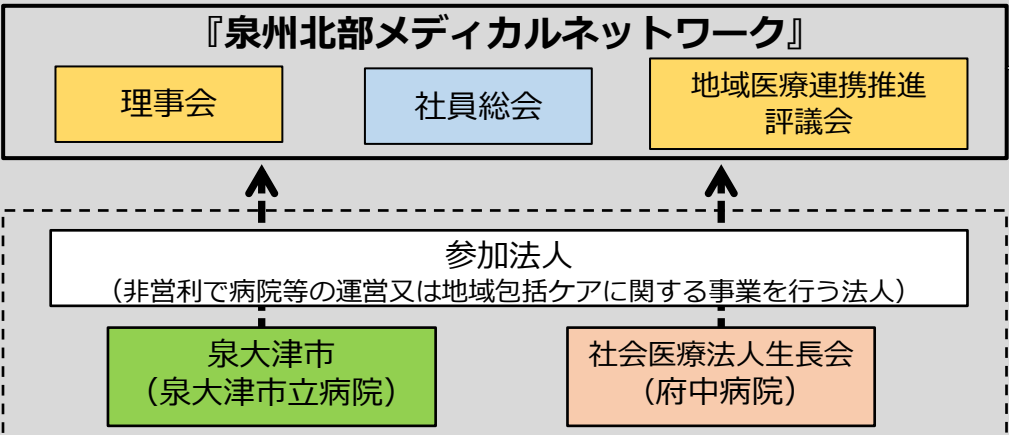
合計：549床
（▲61床）

高度急性期	174床
急性期	255床
回復期	120床

地域医療連携推進法人について

- 当該法人の目的は、地域における医療機関等の機能分担や業務の連携を推進することです。
- 本院は、府中病院と「地域医療連携推進法人 泉州北部メディカルネットワーク」（令和3年6月11日付け医療連携推進認定）に参画しています。

【地域医療連携推進法人の構成】



【事業概要】

- ◇ 医療従事者の相互派遣と適正配置
- ◇ 診療機能の分担と連携強化
- ◇ 経営効率化への取組み
- ◇ 給食・配食サービスの一元化
- ◇ 災害や感染症発生時の医療提供体制
- ◇ 医療従事者の確保・育成に向けた取組み
- ◇ その他、地域医療連携推進業務に関する取組み